

トップメッセージ



ステークホルダーの
皆さまと価値を共有し、
共に成長する企業を
めざしてまいります

代表取締役社長 社長執行役員

中川 智彦

役職員が本来持っている力を
存分に発揮できる環境をつくる

2024年4月に社長に就任してから約1年間、経営理念である「地域社会から信頼される会社をめざす」を第一に、着実に歩みを進めながら、ステークホルダーの皆さまからより一層の信頼を得るべく努めてまいりました。

私は、「できない理由はつくりたくない、できない理由は考えない」をモットーにしており、長年にわたりこの考え方を軸に、前向きに挑戦する姿勢を持ち続けてきました。当社グループ役職員にも同様に、活力と熱意を持って仕事に没頭してもらうため、役職員一人ひとりが本来持つ力を存分に発揮できる環境づくりに力を注いでいます。

中期経営計画では、「都市ガス・LPG事業の深化」「イノベーションの創出」「経営基盤の強化」の3つを重点ポイントに位置付け、「広島ガスグループ 2030年ビジョン」の実現をめざしています。ガス事業では、地球温暖化、人口減少といった課題に真正面から向き合い、2050年カーボンニュートラルを視野に入れながら、家庭用のお客さまの快適な暮らしに貢献するとともに、業務用のお客さまに対してはニーズに応じた多様なソリューションをご提案し、これまで以上に期待に応えていきます。

また、電力事業を新たな成長戦略の柱に据え、2025年2月からは、新たな電気料金メニュー「このまち電気」の販売を開始しました。これによって広島ガスグループにとってのイノベーションの核ができたと考えており、「このまち電気」の全国展開を進め、電力事業を拡大させていく考えです。

トップメッセージ



広島ガスグループの 企業文化とサステナビリティ経営

現在の広島ガスグループがあるのは、お客さまに選ばれるという価値観を大切にしながら、時代の変化を見据えた改善をバランスよく取り入れてきた結果と考えています。また、経営理念が役職員に浸透しており、地域社会に貢献するという意識が強いことも当社の強みの1つです。

一方、環境変化の中で、そうした保守的な文化が改革の遅れを招く懸念もあります。新しいアイデアや技術を積極的に取り入れるには、若手社員をはじめとする多様な意見に耳を傾け、優れた提案を素早く業務へ反映させる仕組みが必要です。また、環境変化に対する情報収集と分析を怠らず、つねに

外部の視点を意識することも大切です。これらに対応するため、グループ全体で経営戦略に連動した人材の獲得と配置を進めています。

さらに、企業が持続的に成長していくためには、長期目標を定め、それに向けた取り組みを明確にし、結果を評価して改善していくサステナビリティ経営が不可欠であると考えています。マテリアリティは、中長期的に事業活動を通じて解決していく課題と取り組みを、ステークホルダーの皆さまに分かりやすくお伝えする上で有用な手段です。当社グループでは、お客さまに選ばれ続けるための取り組みを積極的に発信するとともに、エネルギー供給を担う企業として、カーボンニュートラルの実現に向けた本気度を強く打ち出しています。

「このまち電気」の事業展開

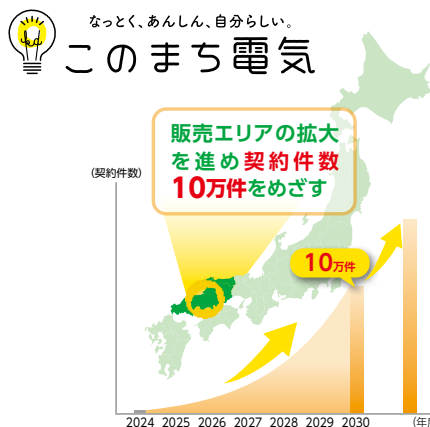
● 電力事業を新たな成長の柱へ

- 持続的な事業成長に向け、総合エネルギーサービス事業者へ
- ガス事業での知見を活かしたハイブリッドな提案で心地よい暮らしをご提供



● 中国エリアから全国へ

- 新たな電気料金メニューによるサービス展開
エリアの格段な拡張
- さらなるエリア拡大による事業拡大を計画



● 電力小売り事業の既存メニューと新メニューの比較

	既存メニュー	新メニュー
名称	エコプランM/L	このまち電気
料金形態	従量料金固定	市場連動型
販売対象	制限あり (当社グループの ガス需要家のみ)	制限なし
展開エリア	グループ会社の ガス供給エリアのみ	中国電力NWエリア 東京電力PGエリア※ 東北電力NWエリア※
販売チャネル	広島ガスグループ代理店 Webなど	広島ガスグループ代理店 グループ外代理店 Webなど

※2025年9月25日よりサービス提供開始

詳しくは「事業戦略に沿った活動報告
持続的成長を支える電力事業の取り組み」

P25

トップメッセージ

地域社会を全国に拡大し、 日本におけるエネルギーサービスの メインプレーヤーをめざしていく

「このまち電気」については、中国地方以外への販売エリアの拡大を進め、契約件数10万件をめざしていきます。当社グループがサービスを提供するすべての地域は「このまち」であり、今後、経営理念にある「地域社会」は年々拡大していくものと捉えています。全国の地域社会の皆さまと共生し、社会貢献活動を広げていくことで、各地域に根差した当社グループのファンを増やしていきたいと考えています。

中期経営計画の中で、「日本におけるエネルギーサービスのメインプレーヤー」をめざす姿としていますが、これは、より多くのお客さまに良質なエネルギーサービスを提供していくという私たちの決意を表したものです。多くのお客さまに、「ガスと言えば広島ガス」から、「ガスも電気も広島ガス」と思い浮かべていただける会社をめざしていきたいという思いを込めています。



グループ全体でイノベーションを起こす チャンスが来ている

広島ガスグループとしての一体感を醸成し、最大限の力を発揮できる組織にしていくために、各グループ会社が対等なパートナーとして、それぞれの強みを活かし、グループ目標の実現に向かっていく意識を共有することを大切にしています。

その上で、「このまち電気」の販売を通じて、広島ガスグループが全国でイノベーションを起こそうと挑戦していることに対して、一人ひとりが自分ごととして前向きに捉え、自分たちが関わっていることを楽しみ、「面白い会社」と感じてもらいたいと思っています。創立から115年にわたり培ってきた信頼がイノベーションの基盤であり、一人ひとりの日々の業務がそのエンジンになります。生まれたチャンスをものにすることで、シナジーが創出され、やりがいと一体感につながる好循環が生まれることを期待しています。

すべてのステークホルダーの信頼向上のために

私は入社以来38年間、お客さまや地域の皆さまをはじめとしたステークホルダーの幸に貢献することを仕事のやりがいとしてきました。また、当社グループとしても、地域と共に発展させていただいたことへの感謝と同時に、広島で、被爆後80年にわたり、地域と共に復興と発展に取り組んできたという自負があります。

グループ役職員にも、こうした歴史を誇りに、一人ひとりの主体性と創造性、チームワーク、そして持続的な学びと成長を武器に、活力と熱意を持って業務に向き合ってほしいと思

います。それが当社グループの持続的な発展への近道であり、ひいては自分自身の幸にもつながると思っています。

特に若い世代の方には、柔軟な思考と適応力、チャレンジ精神に加え、社会貢献への意識を大切にほしいと思います。エネルギー供給という業務を通じて社会の幸に貢献していることを実感し、自分の仕事に対する自負と誇りを持ち続けてほしい。そして何より、自分の会社に期待し、未来を信じてもらいたいと考えています。

また、新たな広島ガスファンを増やしていくために、社会貢献活動や次世代教育支援活動は重要な意味を持つ取り組みです。こうした活動を通じて、「真摯に社会と向き合い、真摯に事業を営んでいる安心できる会社」が広島にあることを広くお伝えしていきます。

すべてのステークホルダーの皆さまからの信頼向上に向けて、引き続き東証プライム市場上場企業としての責任を果たし、透明性の高い経営に取り組んでいきます。株主・投資家の皆さまには、定期的な情報開示と誠実な対応を通じて、当社グループの持続的な成長を評価していただければ幸いです。

今後もステークホルダーの皆さまのご理解とご支援をいただきながら、価値を共有し、共に成長していく企業をめざしてまいります。広島ガスグループの持続的な成長にぜひご期待ください。